

平成29年5月12日

保護者様

京都市立春日丘中学校
校長 坪井 聰
京都市立日野小学校
校長 前川 文孝
京都市立春日野小学校
校長 三上 直美

春日丘中学校ブロック小中一貫教育だより

近年テレビや雑誌などの情報から、髪を染めたりピアスをしていたりする子どもが増えてきています。また、携帯電話やスマートフォンを持っている子どもも少なくありません。保護者の中には、染毛やピアスを個性的なファッションとしてとらえたり、携帯電話等をその利便性から必要度の高いものととらえたりしている方もおられます。

しかし、そこには多くの危険性があり、生活習慣の乱れやトラブルに発展していることがあります。

学校は「学びの場」です。学習に必要な物は持てこない、身につけない約束になっています。春日丘中学校・日野小学校・春日野小学校では、一人一人の子どもが約束やルール・規律等を確実に身に付けられるよう指導の徹底を続けます。家庭・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

染毛・ピアスの社会面や健康面の危険性

- ※ 周りから目立つことで声をかけられやすく、トラブルに巻き込まれやすくなる。
- ※ 耳のケガにつながる。時には、ピアスの重みや何かに引っかかることで、穴が裂けてしまうことがある。特に運動をしている時は危険性が高い。
- ※ 染毛剤（ヘアダイに含まれるパラフェニレンジアミン【P P D】）によるアナフィラキシー（急性のショック状態で非常に危険）の症状は、激しい呼吸困難症状、顔・口唇・喉粘膜・喉の激しい痛み、咳、食欲不振を訴え、舌・喉・首のむくみによる呼吸困難（アナフィラキシー様の状態）、目に入ったり、眉毛やまつげに使用したりした時に、目が焼け付くような感じ、まぶたの腫れ、結膜の充血、悪くすると失明も報告されている。長期に使用した場合の慢性の影響として、白内障の報告もある。
- ※ 特に子どもの皮膚は未熟なため、悪い影響を受けやすい。

ケータイ（スマホ）の危険性と依存性

ルールのない利用が子どもをケータイ依存や危険へと導く

- | | |
|--------------------|----------------|
| ※ ブログなどへの心ない書き込み | ※ メールによるいじめ、恐喝 |
| ※ 援助交際、性犯罪被害 | ※ チェーンメール |
| ※ 薬物事件 | ※ ブログ・プロフに夢中 |
| ※ 架空請求被害 | ※ ゲームに熱中 |
| ※ メールの返信 | ※ 書き込みのチェック |
| ※ LINEなどによる個人情報の漏洩 | |

やむを得ず所持させる場合は、フィルタリング設定と家庭内のルール作りに努め、日常的な見守り、指導の徹底をよろしくお願ひします。

子ども達を危険から守るために

保護者の「ペアレントコントロール」が大切です

何か困ったことが起こった時の学校以外の連絡先

山科警察署

575-0110

石田交番

572-0620

第二児童相談所

612-2727